

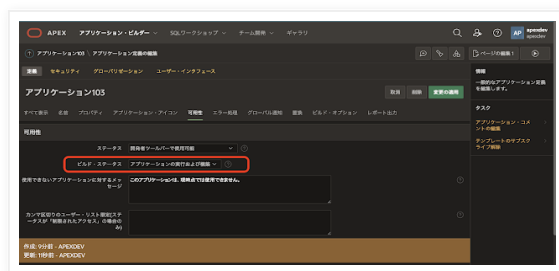
# 日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2022年2月16日 水曜日

## ビルド・ステータスによる開発作業の禁止

APEXアプリケーションのアプリケーション定義属性の可用性に、ビルド・ステータスという設定項目があります。デフォルトではアプリケーションの実行および構築が選択されています。



ビルド・ステータスとして以下の2つのどれかを選択できます。

1. アプリケーションの実行および構築
2. アプリケーションの実行のみ

ビルド・ステータスにアプリケーションの実行のみを選択してみます。



ビルド・ステータスを変更したのち、変更したアプリケーションをアプリケーション・ビルダーで開いてみます。



次のメッセージが表示されます。アプリケーションは実行はできますが、編集することはできません。

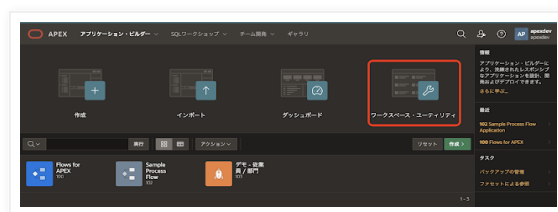
このアプリケーションはインストールされていますが、編集可能ではありません。ワークスペース管理者は、ワークスペース・ユーティリティでアプリケーションのステータ

スを変更できます。

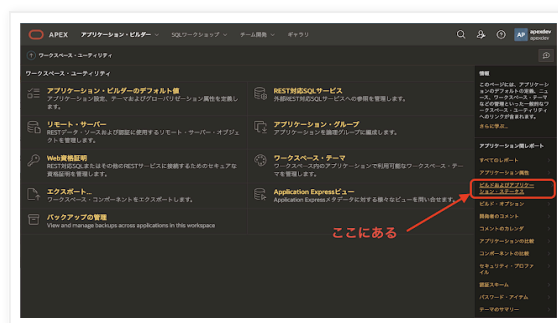
この状態のアプリケーションの**ビルド・ステータス**を**アプリケーションの実行および構築**に戻す（つまり編集可能にする）ことができるのは、**ワークスペース管理者のみ**です。開発者権限では変更できません。

ワークスペース管理者によるビルド・ステータスの変更手順は以下になります。

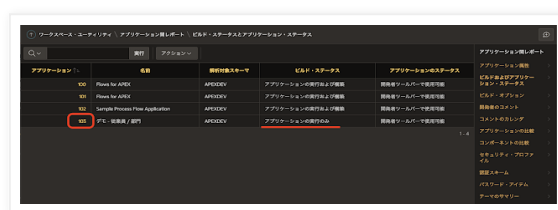
ワークスペース・ユーティリティを開きます。



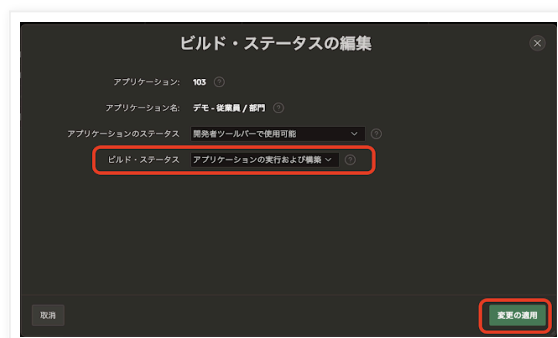
ワークスペース・ユーティリティの画面の右端にある**アプリケーション間レポート**より、**ビルドおよびアプリケーション・ステータス**を開きます。



ビルド・ステータスを変更したいアプリケーションの、**アプリケーションID**をクリックします。



開いたダイアログの**ビルド・ステータス**を**アプリケーションの実行および構築**に変更し、**変更の適用**をクリックします。

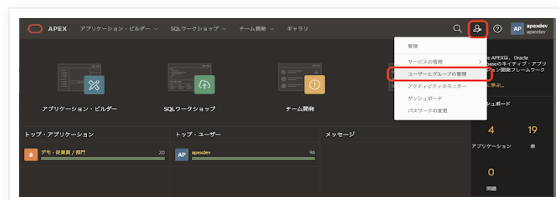


一覧画面に戻るので、変更された**ビルド・ステータス**を確認します。



以上でまた、アプリケーションの編集が可能になります。

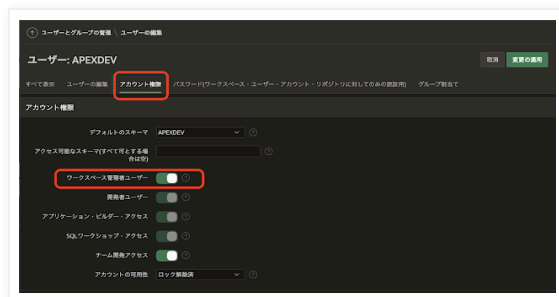
なお、アプリケーション管理者としての権限を変更するには、**管理メニューのユーザーとグループの管理**を開いて、



ユーザーの一覧から、権限を変更したいユーザーを選択します。



アカウント権限のセクションに、**ワークスペース管理者ユーザー**の設定が含まれます。



完

Yuji N. 時刻: 22:27

共有

<

ホーム

>

ウェブバージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)